

# 第3回 ビオトープフェスタ開催

## 参加者増加・・・1200人

# ビオトープで世代間交流が活発化!

3月21日 晴天  
主催 羽曳が丘E&L



峰塚中学校 吹奏楽部



峰塚中学校 エコクラブ模擬店



峰塚中学校 バトン部

地域との交流が  
楽しみです



ブラスバンドの演奏で  
合唱・成功・大喜び

羽曳が丘幼稚園児の合唱

## 地域のまちづくり拠点 市民活動

第3回ビオトープフェスタは、晴天にも恵まれて1200人の参加者となりました。森・池・広場の素晴らしい地域の拠点に子どもから高齢者まであらゆる世代の人たちが集まりました。今回は峰塚中学校の生徒たちが幼稚園児や児童たちと交流したことが、

地域の拠点

幼稚園児や児童たち

世代間交流



ミニSLがスタート



模擬店テーブル満席

良かったと思えました。園児や児童が中学生をめざしてがんばると思えました。中学生たちは今後も地域の人たちと交流したいと言っていました。それぞれの地域にはこのような拠点がが必要です。この多くの人たちの素晴らしい交流を眺めて下さい。

説明は不用です。この交流の情景が地域のまちづくり拠点です。

## まちづくり



オリエンテーリングの開始



大人たちのフリーマーケット



お絵描きと投句コーナー



大人気のダンボールあそび

## NPOを考える-5 羽曳野市が推進する市民公益活動とNPO法人の課題

参考資料 羽曳野市市民公益活動推進 基本方針から

羽曳野市では市民活動支援センター設立を計画しています。市の解説書は市民公益活動の理念として、「市民の自主的な参加によって行う自発的・自立的な活動であり、その活動は公益性・非営利性・継続性を有し市民に開かれたものです。」

但し、政治上の主義主張・特定の公職の候補者・政党を推進・支持・

反対などを目的とする活動を除く」となっています。

一方、NPO法人は社会貢献活動を行う非営利の民間組織の団体で、市民公益活動の理念に一致します。

また、特定の政治や宗教の活動分野と区別して、社会貢献事業を基本とする市民活動を実践して、市民や行政に理解されることが肝要です。

また、行政はニーズの提供と個性豊かで活力ある地域社会の実現に向けて、地域で暮らし地域の実情を知る市民やNPOの参画と協力を求めています。しかし、最近では地域社会が多様化して、市民の声や生活が個別化しています。難しくなった市民の声の集約や提案活動がNPO法人の役割です。